

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年04月20日

計画の名称	豊後大野市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当	○				
交付対象	豊後大野市													
計画の目標	大規模盛土造成地について、地震等による被害を未然に防ぐため、造成地の安全性確認調査を実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		19	A	19	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3	R3	R4
1	対象となる2箇所の大規模盛土造成地に対し、安全性調査を実施する。 マップ作成により明らかとなった大規模盛土造成地 大規模盛土造成地箇所数	0箇所	2箇所	2箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	豊後大野市	直接	豊後大野市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土第2次スクリーニング計画作成及び第2次スクリーニング	豊後大野市						19		策定中	
												小計						19		
											合計						19			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
豊後大野市宅地耐震化推進事業関係課の職員により実施	令和5年4月
	公表の方法
	豊後大野市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	豊後大野市内の大規模盛土造成地の2次スクリーニング計画の策定及び第2次スクリーニング調査を行うことで安全性の確認ができた。 調査結果を住民へ情報提供を行い、防災意識の向上と宅地耐震化事業の理解が得られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今回調査を行った大規模盛土造成地については経過観察を行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	大規模盛土造成地の安全性の確認	
	最終目標値	2箇所
	最終実績値	2箇所